

令和3年度スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会実施要項

令和3年6月10日
初等中等教育局長・
科学技術・学術政策局長決定

1 目的

全国のスーパーサイエンスハイスクール（SSH）指定校等の生徒が日頃の課題研究等の探究活動における研究成果をお互いに発表する場を設けることにより、SSH指定校等間の交流を促すとともに、生徒の科学技術に対する興味・関心を一層喚起し、SSHの活動を広く発信することで、各SSH指定校の研究開発の成果の普及を含むSSH事業の推進に資する。

2 主催

文部科学省、国立研究開発法人科学技術振興機構

3 実施形態

以下のとおり2部構成とする。

第1部 全参加校の生徒によるポスター発表：参集開催（2分割）

第2部 各分野の代表校による全体発表：オンライン開催

4 期日

【第1部】

生徒が発表するテーマに応じ、下表のいずれかの日に参加する。

物理・工学、数学・情報、地学	8月4日（水）
化学、生物A（主に動物・医学系）、生物B（主に植物・農学系）	8月5日（木）

※参集しての開催が極めて困難となり、オンライン開催に変更した場合は、発表するテーマの分野にかかわらず、8月4日（水）・5日（木）の両日に参加する。

【第2部】 8月20日（金）

※内容の詳細については、決まり次第、別途連絡する。

5 会場（第1部のみ）

神戸国際展示場

〒650-0046 兵庫県神戸市中央区港島中町6丁目11-1

TEL 078-302-1020 URL <https://kobe-cc.jp/ja/visitors/access/>

6 参加者

参加者は次に示す（1）から（3）のとおりとする。なお、参加手続きの詳細等については、国立研究開発法人科学技術振興機構が別に示す方法によるものとする。
<発表校>

（1）SSH指定校の生徒・教師（ポスター発表、全体発表）

※令和3年度に初めて指定を受けたSSH指定校（I期目の学校）及び令和3年度に経過措置校（指定年数は問わない。）であるSSH指定校は希望校のみ

※新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、生徒や学校の状況等を勘案した結果、やむを得ず参加が困難なSSH指定校の出場辞退は、可能とする。

（2）SSHに現在指定されていないが、過去に指定された経験のある学校の生徒・教師（ポスター発表）※希望校のみ

（3）（1）・（2）として参加する学校の管理機関の職員

<発表校以外>

保護者、教育委員会や大学等の関係者、SSH指定校以外の児童生徒・教師等の希望者には、第2部の全体発表について視聴参加できるようにする。

7 審査・表彰

SSH指定校について以下のとおり審査し、優秀な研究発表を行った学校に対して表彰する。

第1部：各校のポスター発表を審査し、全体発表を行う代表校を選出する。

第2部：各分野の代表校による全体発表の審査を行う。

※表彰の詳細については別途連絡する。

8 参加者及び研究発表テーマの登録

上記6(1)から(3)の参加者及び研究発表テーマの登録については、国立研究開発法人科学技術振興機構が別に示す方法によるものとする。

9 第1部のポスター発表について

各参加校は、設置するポスターを作成するものとする。

各校1テーマとし、研究要旨、ポスターは、事前に提出するものとする。

ポスターのサイズや、研究要旨の様式、ポスター、研究要旨等の提出方法等の詳細は、国立研究開発法人科学技術振興機構が別に示すところによるものとする。

10 第2部の全体発表について

第1部において選出された代表校は、口頭及びスライド資料等をもって全体発表を行うことになる。全体発表のテーマは、第1部のポスター発表と同一のものとする。SSH指定校は、代表校に選出される場合もあるので必要に応じて発表用資料等を準備しておくことが望ましい。

11 旅 費

上記6(1)の参加者の旅費、宿泊(前日泊含む。)等の詳細については、国立研究開発法人科学技術振興機構より別途連絡する。

12 新型コロナウイルスの感染防止

開催に当たっては、参加者の感染のリスクを可能な限り低減する観点から、所要の措置を講じるものとする。

13 その他

第1・2部それぞれの発表や研究要旨の提出に当たり、国立研究開発法人科学技術振興機構が別に示す著作権、肖像権、プライバシー等に関する依頼に原則として同意するものとする。

また、本要項の各規定にかかわらず、今後の新型コロナウイルスの感染状況等に応じ、実施方法等について所要の見直しを講じることがあり得る。